

令和6年度 公社等経営評価シート
(対象期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日)

概	名 称	公益財団法人宮崎県機械技術振興協会			所在地	延岡市大武町 3 9 番地 8 2	
	電話番号	0 9 8 2 - 2 3 - 1 1 0 0			ホームページ	https://www.mmtc.or.jp/	
	設立年月日	昭和54年2月17日	代表者	理事長 読谷山 洋司	県所管部・課	商工観光労働部 企業振興課	
	総出資額	3,000 千円		県出資額	1,500 千円	県出資比率	50.0%
要	設立目的	機械金属工業の技術指導、調査研究等を行うことにより、本県機械金属工業の振興に寄与することを目的とする。					
	特記事項	宮崎県機械技術センターの管理運営業務（指定管理者） （指定期間：平成18～20年度、21～25年度、26～30年度、令和元～5年度、6～10年度）					

改革工程	内容		令和4年度	令和5年度	令和6年度
	①公社等のあり方見直し	運営体制の強化	機械技術センターの適切な運営を図るための協会運営効率化等の検討	機械技術センターの適切な運営を図るための協会運営効率化等の検討	運営体制の強化
	②公社等の経営見直し	経営・事業運営改善	実施事業の点検、企業ニーズに対応した取組の充実	事業の点検・見直し	業務推進委員会での意見聴取を踏まえた機械設備の整備や運営方法の改善の検討 企業ニーズに対応した研修の充実や機械設備の更新
		財務改善	事業経費の適正な執行	事業経費の適正な執行	事業の効率的な執行による事業経費の節減
		組織等適正化	人材確保・育成のための取組強化	先進地技術調査や外部研修への職員派遣による人材育成 次年度体制の充実に向けた人材確保	人材確保・育成のための取組強化
	③関係と見直し等	人的支援見直し	県退職者の配置検討	県退職者の役員及び職員への配置の必要性を検討	県退職者の配置検討
		財政支出見直し			
	④情報公開推進	ホームページでの情報公開の充実	ホームページでの情報公開の充実	ホームページでの情報公開の充実 SNSの新設による情報公開の推進	ホームページでの情報公開の充実 SNSを活用した情報公開の推進

県関与の状況	人的支援	(人)	令和5年度				令和6年度			
			合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
		役員数	13	0	1	12	14	0	1	13
		常 勤	1	0	1	0	1	0	1	0
		非常勤	12	0	0	12	13	0	0	13
	財政支出等	職員数	3	0	1	2	4	0	1	3
		(千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	(千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		県委託料	58,545	58,340	58,903	県借入金残高	0	0	0	
		県補助金	0	0	0	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0	
		県交付金・負担金・出資金	0	0	0	県職員人件費（県支給分）	0	0	0	
	その他の県からの支援等									
主な県財政支出の内容	事業名		事業内容				令和5年度 決算額(千円)	令和6年度 予算額(千円)	種別	
	①	機械技術センター管理運営事業	公の施設である宮崎県機械技術センターの管理運営及び使用料・手数料の徴収事務				58,903	67,746	指定管理料	
	②									
	③									
	④									
	⑤									

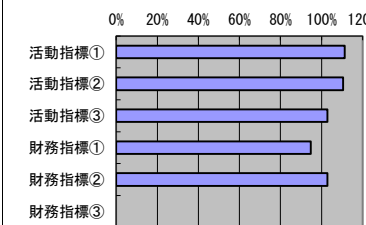
実施事業	宮崎県機械技術センターの管理運営業務（指定管理者）							
活動指標	指標名		算式（単位）	令和5年度			令和6年度	令和7年度
				目標値	実績値	達成度（%）	目標値	目標値
	①	技術相談件数	（件）	340	378	111.2%	340	340
	②	設備利用件数	（件）	370	409	110.5%	370	370
	③	企業巡回訪問件数	（社）	70	72	102.9%	80	80
指標の設定に関する留意事項								

財務状況	正味財産増減計算書（千円）				貸借対照表（千円）			
		令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度
	経常収益	59,810	59,596	60,158	資産	18,809	18,305	19,005
	経常費用	59,906	59,734	60,165	流動資産	13,458	13,696	14,849
	当期経常増減額	-95	-138	-7	固定資産	5,351	4,610	4,156
	経常外収益	0	0	0	負債	4,068	3,703	4,410
	経常外費用	0	0	0	流動負債	4,068	3,703	4,410
	当期経常外増減額	0	0	0	固定負債	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	-95	-138	-7	正味財産	14,741	14,602	14,595
	一般正味財産期首残高	11,836	11,741	11,602	指定正味財産	3,000	3,000	3,000
	一般正味財産期末残高	11,741	11,602	11,595	（うち基本財産への充当額）	3,000	3,000	3,000
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	（うち特定資産への充当額）	0	0	0
	指定正味財産期首残高	3,000	3,000	3,000	一般正味財産	11,741	11,602	11,595
	指定正味財産期末残高	3,000	3,000	3,000	（うち基本財産への充当額）	0	0	0
	正味財産期末残高	14,741	14,602	14,595	（うち特定資産への充当額）	0	0	0

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

財務指標	指標名		算式（単位）	令和5年度			令和6年度	令和7年度	
				目標値	実績値※	達成度（%）	目標値	目標値	
	①	県補助金等比率	（県委託料＋県補助金＋県交付金・負担金等）／経常収益×100（%）	93.0	97.9	94.7%	93.0	93.0	
		※ 令和5年度 実績値の算式 (58,903千円＋0千円＋0千円)／60,158千円×100							
	②	人件費比率	（人件費／経常費用）×100（%）	60.0	58.3	102.8%	60.0	60.0	
		※ 令和5年度 実績値の算式 35,079千円／60,165千円×100							
	③								
		※ 令和5年度 実績値の算式							
	指標の設定に関する留意事項								

直近の県監査の状況	
-----------	--

総合評価	公社等自己評価	設備利用支援のため、分析器機、精密測定器、材料試験機の修繕、校正を行ったほか、万能試験機の更新も行った。 従来のメルマガの配信やHPの更新に加えて、SNSを開設して情報の幅広い周知に努めた。 今後も企業巡回訪問や利用者満足度調査等を通じて企業ニーズを取り入れながら業務改善に取り組み、質の高いサービスの提供を図る。				県所管部課二次評価	新たにSNSを開設する等、積極的な情報発信や丁寧な対応等により、全ての活動指標において目標値を達成するとともに、コロナ禍を機に開始したウェブ配信による研修を継続するなど事業の充実に努めている。 今後も、ポストコロナにおける企業ニーズの変化に的確に対応し、取組の充実に努めることが求められる。			
	評価（A：良好、B：ほぼ良好、C：やや課題あり、D：課題多い）	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営	評価（A：良好、B：ほぼ良好、C：やや課題あり、D：課題多い）	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営
		A	A	B	B		A	A	B	B
	目標達成度					公社等改革推進委員会三次評価	活動内容については、いずれの指標も目標値を上回っており、事業者ニーズに即した事業を実施するとともに、その周知に積極的に取り組んだものとして評価できる。 財務内容については、概ね健全な経営状況にあるものの、依然として県補助金等比率が目標値を下回っており、今後、自主財源の確保に努める必要がある。 引き続き、事業者ニーズの把握により、一層支援を充実させるとともに、安定した財務運営の維持に努めることが求められる。			